

米本団地のみなさんへ

団地の代表として

庶民増税ときっぱり対決し  
市民のくらし・福祉を守るために全力

日本共産党

# 堀口明子を市議会へ送り出してください

5街区在住



プロフィール

- 1971年、東京生まれ
- 拓殖大学紅陵高校卒、セントラルスポーツ(株)勤務
- 元米本小学校PTA会長
- 米本団地 5街区在住、家族は夫・一男・二女

- ◆堀口明子のお約束
- ◆小学校6年生まで医療費を無料に
- ◆学校予算を増やして教育環境改善を
- ◆国保料を一世帯1万円引き下げ
- ◆介護保険料の引下げ
- ◆切り捨てられた福祉制度の復活を
- ◆ゴミ袋代をさらに引下げ、10リットル袋も

## ムダ使いと庶民いじめは許しません

市長は、おカネがないといって、福祉タクシー券、心身障害児童福祉手当など20項目以上の福祉を削っています。この豊田市政を支えてきたのがオール与党の議会です。

その一方で、市議会議員の期末手当の引き上げや、議長公用車の買い替え)などを「お手盛り」で提案しようとしています。

堀口さんは、私の後を引き継いで、ムダ使いをきびしくチェックし、くらし、福祉、教育の充実のために、先頭に立って奮闘できる人です。私が責任をもって推薦いたします。

(市議会議員 山本ようすけ)

## 「お手盛り」支出増(予想額)

○議員期末手当の引き上げ	325万円
○常任委員会視察の復活	276万円
○議長公用車の買い替え	400万円

## 期待しています

堀口さんは、高齢者の話を真剣に聞いてくれる、とても謙虚な方です。団地住民7000人の願いを届ける元気いっぱいの人です。

米本団地からただ一人市議会をめざす堀口明子さんを何が何でも、押し上げてください。

(米本団地自治会長 加藤史朗)



## この声に応えます

下半身マヒなのに、電動車イスがとりあげられる。すごく頭にきます。早く死ねるものなら死にたい。

(3街区在住、70歳代の女性)

公明党は貧乏人の味方だと思って支持してきましたが、いろんな福祉が削られて、なんだかおかしい。「お手盛り」は許せません。弱いもの味方になってがんばってください。

(ビラを見た団地住人からの電話)

## 堀口さんて、こんな人

地域の中から出てもらえる事が一番です。自分たちの小さな事柄でも耳をかたむけてもらえる議員になってくれる人と思い、すいせんします。

(杉元加奈江、鈴木千恵子)

米本団地の高齢者や子育て世代の方々は、相次ぐ負担増、福祉切捨てで大変きびしい生活を強いられています。堀口さんは住民みんなが安心して暮らせるよう、共にごんばってくれる人です。

(3街区在住、添田マスコ)

八千代民報

2006年12月号外 日本共産党八千代市委員会発行 大和田新田469-374 TEL459-8411  
日本共産党八千代市委員会の見解をお知らせします。ご意見をお寄せください。